

# ながの金融広報だより

参加無料  
<参加証必要>

## 金融経済講演会のご案内

長野県金融広報委員会が主催する本年度第2回目の金融経済講演会を、次の要領により開催します。皆さん  
のご参加をお待ちしています。

日 時 2023年2月14日(火) 18:30~20:00

会 場 ホテルメトロポリタン長野

講 師 国際ジャーナリスト  
明治大学国際日本学部名誉教授 蟹瀬 誠一氏

演 題 「コロナ後の世界情勢  
～金融経済の行方と私たちのくらし～」

定 員 100名 (先着順。定員になり次第締め切ります)

募集期限 2023年2月3日(金)

応募方法 当委員会のホームページからお申し込みください※



URL <https://nagano-money.com>

※ホームページからお申し込みができない場合には、以下の内容を  
明記のうえ、はがきまたはFAXにより【宛て先】までお送りください。

①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④電話番号(平日昼間に連絡可能な先)

宛て先 〒380-0936 長野市岡田178-8

日本銀行長野事務所内 長野県金融広報委員会「講演会K」係

FAX: 026-223-0128

※お送り頂いた個人情報は、当講演会関係事務以外に使用することはありません。

### 【感染症対策】

本講演会は新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催します。発熱等の症状がある場合には参加いただけません。ご来場の際のマスクの着用、手指の消毒、検温などにご協力をお願いいたします。

## 「青少年生活設計講座」の開催希望校を募集しています

当委員会では、高等学校・大学・専修学校・各種学校等の生徒・学生を対象に、「青少年生活設計講座」を開催しています。この講座は、自立した社会人として欠かせない正しい金融・経済の知識を身に付けるとともに、悪質商法被害、クレジットトラブル等の消費者トラブルを未然に防止することを目的としており、毎年20数校に講師を派遣しています。

今年4月からの成年年齢引き下げも踏まえ、トラブルを回避するための正しい知識を身に付けられるよう、当講座をぜひご利用ください。申し込み方法等、詳しくは当委員会事務局までお問い合わせください。

## 2022年度「金融教育公開授業」を開催しました

2021・2022年度の2年間にわたって「金融教育研究校」を委嘱した、上田市立神川小学校、中野市立高社中学校の2校において、金融教育公開授業を開催しました。

両校とも大変熱心に授業に取り組んでおられ、大きな成果を挙げられました。

●上田市立神川小学校

9月22日㈭開催

### 【公開授業】

- ・神川の花グラジオラス  
(4年生／総合的な学習の時間)



### 【講演会】(オンライン)

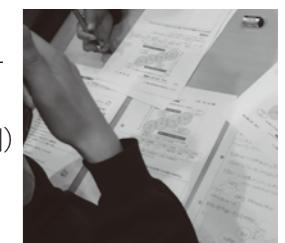
- ・学校では教えないお金の話  
(講師: 菊地幸夫弁護士)

●中野市立高社中学校

11月1日㈯開催

### 【公開授業】

- ・自分のライフプランを設計  
しよう  
(2年生／総合的な学習の時間)



※現在、2023年度の「金融教育研究校」を募集しています。詳細については当委員会のホームページをご覧ください。

## コラム 信州の風

### SDGsな金融広報を目指して ～サステナブルな「ながの金融広報だより」のペーパーレス化～

長野県金融広報委員会 事務局長(日本銀行長野事務所長) 山城 吉道

「ながの金融広報だより」は、県民の生活向上を目的に、1968年8月1日に創刊、以降、本号で164号の発行を数え、50有余年の歴史を有します。

その当時我が国は、経済成長率が名目で18.4%と高い伸びを続けており、西ドイツを抜いてアメリカに次ぐ世界第2位の経済大国となった年でもありました。創刊号は、委員会運動方針として、戦後復興のための貯蓄奨励から、高度経済成長期を経て欧米並みの豊かさを求めて消費拡大が続く下で「現在の貯蓄は将来の消費に繋がる」とする計画貯蓄の奨励を掲げる中、「貯蓄推進だより」の名称でスタートしました。

1970年代に入ると、二度のオイルショックを経て金融・経済面では構造改革の時代に入り、個人の価値観も多様化しました。委員会の運動も貯蓄に集点を当てるのではなく、広く金融経済に関する情報を提供することが国民のニーズに適うとして、貯蓄奨励から金融広報へ軸足を移し、本広報紙名称も、2000年第92号からの「ながの貯蓄広報だより」を経て、2002年の第96号より、現在の「ながの金融広報だより」に改称されました。

その後も、2005年のペイオフ解禁や2008年のリーマン・ショックを契機に国内外で金融リテラシー向上が重要課題になり、2020年から22年度にかけては小中高で金融教育が必修化されるに至りました。こうして金融教育・金融リテラシーへの社会的関心が高まる中、当委員会では、来年度より「ながの金融広報だより」をペーパーレス化のうえ、環境・作業負荷に

も配慮しつつ、より多くの人々のアクセスを可能とする金融広報に取り組むこととしました。

具体的には、「ながの金融広報だより」については、年3回発行し、各約5万部(年間約15万部)を当委員会から各自治体に郵送のうえ、多くの関係者を介し配布していますが、これをペーパーレス化し、当委員会ホームページの電子版に一本化することとしました。また、これを機に、スマート等の携帯端末でのアクセスを容易化し懇意することで、より多くの個人に対し手軽に金融広報・金融教育にかかる情報を入手できるようにします。金融経済講演会等の広報イベントでは、申込から参加証の発行までがすべて携帯端末上で完結するなど、利便性の向上が図られます。

一方で、デジタルデバイド(インターネット等を使用できる人とそうでない人の情報格差)の面についても配慮します。電子版広報だよりの印字機能の維持を含め、紙ベースでの情報の授受を維持することは勿論のこと、新聞広告等の他の媒体・チャネルの活用を図り、これまで以上に多くの人々に、金融広報・金融教育にかかる情報が行きわたるよう努めています。

先ずは、「ながの金融広報だより」をご愛顧頂いております皆様、この機会に下記のQRコードまたはURLをご登録ください！



長野県金融広報委員会

【事務局】 〒380-0936 長野市岡田178-8(日本銀行長野事務所内)  
TEL:026-227-1296 FAX:026-223-0128  
E-mail:info@nagano-money.com URL:<https://nagano-money.com>

